

答申書

大月市においては、2027年度を目標年次とする大月市第7次総合計画を策定し、基本構想の実現のため具体的な施策の内容を示す基本計画により市政を推進することとされています。

本計画は、第6次総合計画の基本理念である「信頼と協働のまちづくり」を継承し、『ひとと自然をいかし、希望のもてる未来をみんなで実現していくまち 大月』を目指すものであります。

当審議会は、平成29年7月20日付け大企01第506号において諮問された総合計画について慎重に審議した結果、次の意見・要望を反映した基本計画（案）として取りまとめましたので、別添のとおり答申いたします。

【意見・要望】

意見 医療体制の充実の基本目標について、大月市立中央病院の経営形態を見直すとした方が良い。

意見 施策項目を大月市立中央病院の機能の充実、運営体制の整備充実の順番を入れ替え、運営体制の整備充実、機能の充実と検討されたい。

意見 大月市立中央病院の指標の目標値について、現在出されている方向性に鑑み、現実的な数値目標にされたい。

意見 学校教育の充実の基本目標について、「社会のニーズとか教育内容」と加筆されたい。

意見 障がい者福祉の推進において、「障がいを持つ人も持たない人も」という表現を使用せず、「障がいのある人ない人も」という表現にされたい。
障がい者の相談・支援体制の充実について施策項目に追記されたい。

意見 特別支援教育の充実において、「様々な障害により」という記載は差別的に感じるので、「特別な支援を必要とする子ども」という表記に検討されたい。

意見 商工業の部分において、成果指標に具体的な金額を目標にしてはどの要望があったが、審議会において検討したところ、市の計画に市内の商工業の売上金額の目標設定は違和感があるとのことで、目標設定を見送った。

意見 防災対策の推進において、小中学校などの管理者に対することと、地域で行うことが混同している内容から、整理して記載されたい。

意見 男女共同参画において、協働のまちづくりには、男女共同参画が不可欠なことを記載されたい。指標も追加されたい。

意見 ごみ処理施設において、今後の動きがあることから、総合計画においても記載した方が良い。